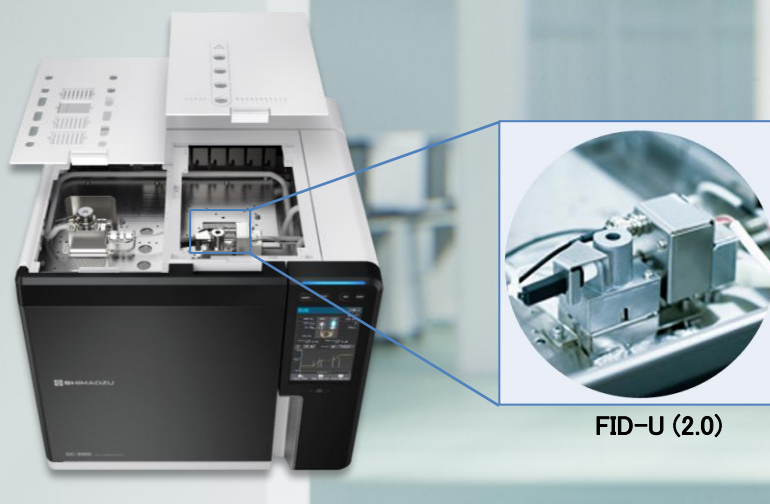


## Nexis GC-2060 新型FID検出器のご紹介



FID-U (2.0)

### 世界初のマルチモードFIDの特徴

FID-U(2.0)は、検出器ガスを柔軟に選択できるHy/Ox、Hy/Airモード、島津独自のJetanizer、Polyarcモードを搭載した世界初のマルチモードFID(MMF)<sup>※</sup>です。さらに、従来のFIDから大幅な設計変更を行うことで、基本性能とメンテナンス性が向上しました。  
<sup>※</sup> Hy/Ox, Jetanizer, Polyarcモードはオプションです。

	GC-2060	GC-2030
最小検出量(MDQ)	1.0 pgC/s <b>※ 世界最高クラスの感度</b>	1.2 pgC/s
ノズル材質	金属一体型 <b>※ 堅牢性向上</b>	金属と石英
メイクアップガス種類	He/N <sub>2</sub> /Air/O <sub>2</sub> <b>※ ボンベレス運用可能</b>	He/N <sub>2</sub>

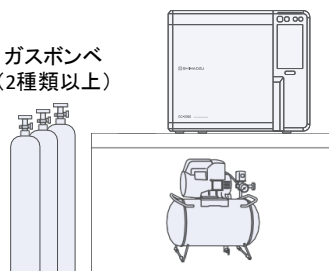
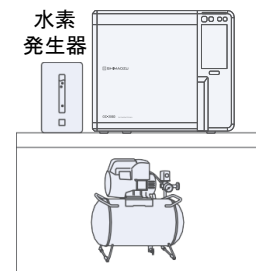
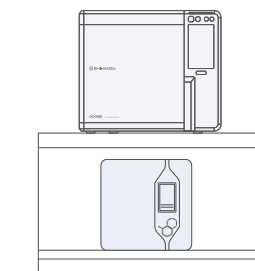
### Hy/Ox、Hy/Airモードでガス種を削減

#### ボンベレスシステム運用の実現

従来はメイクアップガスとしてHeかN<sub>2</sub>のどちらかを使用するため、FID用のガスは最低3種類必要でした(He or N<sub>2</sub>、H<sub>2</sub>、Air)。新型FIDは新しいメイクアップガス種としてO<sub>2</sub>とAirに対応し、ボンベレス運用<sup>(※1)</sup>を実現しました。<sup>※1</sup> H<sub>2</sub>キャリアの場合Hy/Airモードについては既設のユーティリティを有効活用し、単にメイクアップガスをAirにまとめてランニングコストを低減する運用も可能です。メイクアップガス種がHeの場合、使用量削減にも効果的です。

	通常モード(ボンベを使用)	ボンベレスHy/Airモード	ボンベレスHy/Oxモード <sup>(※3)</sup>	スペック <sup>※2</sup>	通常モード	Hy/Airモード	Hy/Oxモード
最小検出量 (pgC/s)					1.0	1.5	3.0

<p>ガスボンベ (2種類以上)</p>  <p>コンプレッサAir (+AGE-1000)</p>	<p>水素発生器</p>  <p>コンプレッサAir (+AGE-1000)</p>	<p>水素酸素発生器</p> 
--	---	--

<sup>※2</sup> 最小検出量はユーティリティ環境に依存します。  
<sup>※2</sup> シリカゲルを使用し、ガスの水分を除去して下さい。  
<sup>※3</sup> 水素酸素発生器は1台のGCにのみ接続可能です。  
<sup>※3</sup> Hy/Oxモードから他のモードに切り替える際は島津サービスエンジニアによる作業が必要です。

## マイクロリアクターによる分析の効率化

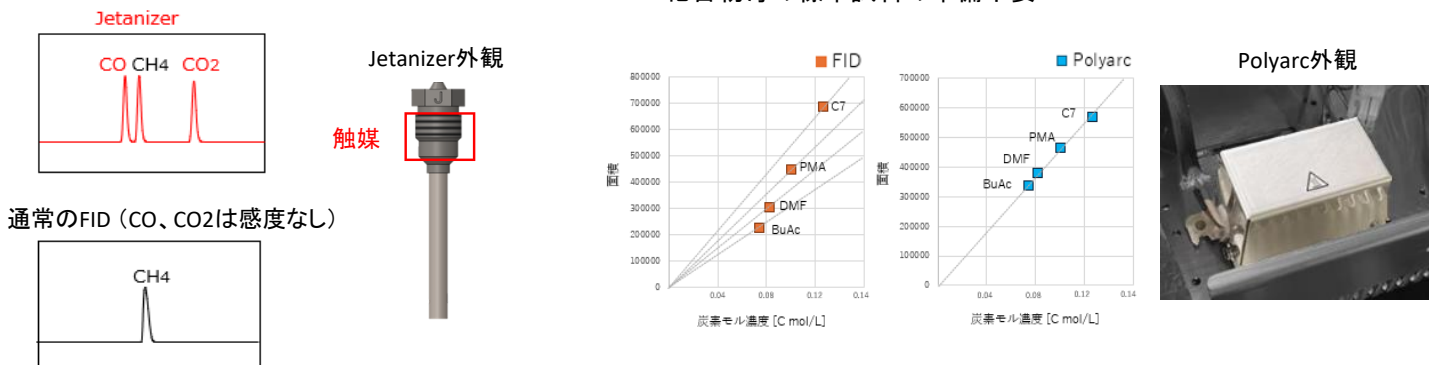
Jetanizerモード/Polyarcモードでは、従来のFIDでは感度がなかった、または感度が低かった化合物の応答性を向上します。設置面積はそのまま、システム価値を向上させます。

### Jetanizerモード (CO / CO<sub>2</sub>検出モード)

- ✓ CO/CO<sub>2</sub>をメタン化し検出可能とするモード
- ✓ FIDノズルを交換するだけでモード切り替え可

### Polyarcモード (ワンキャリアレーションモード)

- ✓ 化合物間のレスポンス差を均一化するモード
- ✓ 有機化合物およびCO/CO<sub>2</sub>をメタン化して検出
- ✓ 化合物毎の標準試料の準備不要



## 高い堅牢性とメンテナンス性の向上

新型FIDでは金属一体型ノズルを採用し、さらにコレクタもシンプルな構造となったためユーザーにて分解・洗浄が可能です。さらにメンテナンスヘルプでは手順について詳しく説明しており、誰でも確実なGCメンテナンスを行うことが可能です。

### 従来ノズル



### 金属一体型ノズル



新型ノズル/コレクタは  
溶媒での丸洗い  
超音波洗浄も可能  
※ 従来品は不可

メンテナンスヘルプでは写真付きの  
点検手順や動画を公開しています。

### 従来コレクタ



### 分解可能なコレクタ



メンテナンスヘルプの  
QRコード

# 株式会社 島津製作所

## 分析計測事業部

604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

製品情報



価格お問合せ



東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631  
(大学担当) (03) 3219-5616  
(会社担当) (03) 3219-5622  
関西支社 (06) 4797-7230  
札幌支店 (011) 700-6605  
東北支店 (022) 221-6231  
郡山営業所 (024) 939-3790

つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511  
(会社担当) (029) 851-8515  
北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095  
(会社担当) (048) 646-0081  
横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106  
(会社担当) (045) 311-4615  
静岡支店 (054) 285-0124

名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521  
(会社担当) (052) 565-7531  
京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604  
(会社担当) (075) 823-1603  
神戸支店 (078) 331-9665  
岡山営業所 (086) 221-2511  
四国支店 (087) 823-6623

広島支店 (082) 236-9652  
九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332  
(会社担当) (092) 283-3334

島津コールセンター ☎ 0120-131691  
(操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691